

令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立栗崎小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	25.0	46.0	15.0	14.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	58.0	34.0	7.0	2.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	25.0	53.0	17.0	5.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	56.0	34.0	8.0	2.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	25.0	49.0	19.0	7.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	27.0	46.0	24.0	3.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	81.0	19.0	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	64.0	31.0	3.0	2.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	39.0	53.0	5.0	3.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・英語での受け答えや英語を話すことへの苦手意識が強い。英語S Tの時間を活用し、授業での基本的な挨拶表現や授業で扱った表現をくり返し練習し、相手を変えて話す等の活動を通して、話すことへの抵抗を少なくしていく。
- ・英語を話すうえで必要な情報や表現を聞き取る力は必須である。授業での教師とインストラクターの会話や音声を聞かせる際には、どんなことが聞けていればいいのかやくり返し出てくる単語は何か等を確認して聞かせる。
- ・高学年は例年中学校のA L Tとの交流授業を実施し、目的意識をもって学習を進めている。5年生は日本のおすすめスポットをA L Tに紹介する。6年生は交流授業の他に総合的な学習の時間で、実際に金沢の名所を見学した際に観光に来ている外国人観光客に感想や良さなどを学習した英語を使ってインタビューする活動を設ける。実際に英語を使うことで英語の必要感や学習意欲を高められるようにしたい。

③学校関係者評価

- ・児童が英語を楽しみと思える授業作りの工夫をする必要がある。
- ・児童が躊躇せず、安心して話すことができる雰囲気や場を作るとよい。
- ・英語の音楽をくり返し聞かせることや授業外でも英語の音楽を流す等して、日常的に英語にふれる機会を作る。